

歯科材料 06 歯科用印象材料
一般医療機器 歯科咬合採得用材料 (70883000)
(歯科適合試験用材料 (70881000) 歯科用練成器具 (70682000))

ジーシー ブルーシリコーン

再使用禁止：ミキシングチップⅡ

【禁忌・禁止】

再使用禁止：ミキシングチップⅡ

併用禁忌：相互作用の項参照。

【形状・構造及び原理等】

形状：カートリッジ 56g (48mL /本)

(主成分)

- ・ベース：ペースト状 (ビニルポリシロキサン、ポリエーテル化合物、二酸化けい素)
- ・キャタリスト：ペースト状 (ビニルポリシロキサン、二酸化けい素、白金触媒)
- ・ミキシングチップⅡ S

構造

- ・カートリッジタイプ：一体型ポリプロピレン製カートリッジタイプ (ベース、キャタリスト一体)

原理

- ・ベースとキャタリストを混合することにより架橋反応が進行し、粘度上昇を伴いつつゴム状に硬化する。

特性

項目	参考値
硬化時間 (23℃)	2 分 45 秒

※硬化時間は、23℃においての社内試験による測定値。

【使用目的又は効果】

- 1) 上下歯列の咬み合わせや、位置関係を記録する。
- 2) 有床義歯や補綴物を口腔内に装着するために、粘膜面や支台歯への適合状態を確認する。

【使用方法等】

〔咬合採得〕

- 1) カートリッジをディスペンサーに装着後、キャップを取り外し、ペーストを少量押し出してベースとキャタリストが均一に出ることを確認します。次に、ミキシングチップⅡをカートリッジに装着し、ディスペンサーハンドルを操作してペーストを押し出します。
- 2) ミキシングチップより押し出された練和物を咬合面に盛り、静かに咬合させ、約 1 分間保持し硬化を待ちます。
模型上で本材を使用する場合は、模型材やクラウンなどへの付着を防ぐため、ワセリンを薄く塗布します。
- 3) 硬化を確認した後に撤去し、記録された接触状態から咬み合わせや上下顎の位置関係を確認します。

〔適合試験〕

- 1) カートリッジをディスペンサーに装着後、キャップを取り外し、ペーストを少量押し出してベースとキャタリストが均一に出ることを確認します。次に、ミキシングチップⅡをカートリッジに装着し、ディスペンサーハンドルを操作してペーストを押し出します。
- 2) ミキシングチップより押し出された練和物を補綴物の内面、隣接面等、あるいは義歯床内面に盛り上げて口腔内に挿入し、約 1 分間保持して硬化を待ちます。
- 3) 硬化を確認した後に口腔内より撤去し、適合状態を判定します。

〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- 1) 本材と従来のバイトチェッカーを、混合、練和しないこと。
〔反応系が異なるため、硬化遅延、あるいは硬化しないことがある〕
- 2) 適合試験を行う場合は、口腔内の過度な乾燥は避けること。

- 3) 流動性が良いため、適合試験を行う場合は、口腔内挿入圧接時に、ペーストが咽頭部へ流れこまないようにすること。
- 4) 温度による硬化時間への影響があるので注意すること。
- 5) シリコーン系軟質裏装材の表面に使用すると接着するため、使用しないこと。
- 6) 本材を模型上で使用する場合は、歯型材やクラウン等への付着を防ぐため、ワセリンを薄く塗布して使用すること。
- 7) 従来のバイトチェッカーのリターダーは本材には使用できないため、使用しないこと。
- 8) 矯正装置を装着したまま本材を使用する場合は、ユーティリティークワックスなどを用いてアンダーカットをカバーすること。

【使用上の注意】

- 1) 重要な基本的注意
 - ①シリコーンに対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
 - ②本材の使用により発疹などの過敏症状を起こした患者には、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせること。
 - ③本材に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、本材を使用しないこと。また、使用により過敏症状を起こしたときは、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
 - ④ベース、キャタリスト、練和物は、目に入らないように注意すること。万一目に入ったときは、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けさせること。〔目の損傷の可能性がある〕
 - ⑤本材を使用するにあたっては、本材が患者の症例に適合するかどうかを、歯科医師が判断すること。
 - ⑥採取した印象は、血液・唾液などを充分洗浄後、必要に応じ消毒を行うこと。〔感染症を引き起こす可能性がある〕
 - ⑦本材が皮膚に付着した場合は、硬化後に除去すること。硬化前に除去すると、色素が付着する場合があるので注意すること。
 - ⑧2 回目以降の使用の場合、ミキシングチップⅡを取り外して少量を押し出し、等量が押し出されることを確認した後、練和紙などですりきり、新しいミキシングチップⅡを装着すること。万一、カートリッジの先端で硬化していた場合には、先端の硬化部分をインスツルメントなどで除去してから使用すること。
 - ⑨ミキシングチップⅡ S S S は口径が小さいため、適合試験のみに使用すること。
また、使用する前には毎回必ずペーストが等量押し出されることを確認した後、練和紙などですりきってから新しいミキシングチップⅡを装着すること。
 - ⑩ミキシングチップⅡ S S S は口径が小さいため、使用後でもミキシングチップ先端からわずかにペーストが押し出されるため注意すること。
 - ⑪ミキシングチップ及びディスペンサーは、ミキシングチップⅡ、カートリッジディスペンサーⅡを使用すること。
 - ⑫本材は、衣服に付着させると除去できないので、絶対に付着させないこと。
 - ⑬他の製品と混用しないこと。
 - ⑭本材は、【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。
 - ⑮本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

2) 相互作用

(1) [併用禁忌] (併用しないこと)

①ブルーシリコーンの練和物に、次のような材料を混入又は接触させないこと。[硬化遅延やこれに伴う面荒れが起こることがある]

- ・ラテックスグローブ (ラテックスグローブで歯面に触れ、次に印象を採るという間接的な接触でも硬化遅延などが起こることがある。)
- ・縮合型シリコーン印象材のキャタリスト
(例：ジーシー フレキシコン)
- ・ポリサルファイド印象材
- ・ユージノール系材料
- ・水分、グリセリン、ハンドクリーム

②局所表面麻酔剤 (リドカインなど) のスプレータイプや軟膏タイプを印象採得する部位に使用しないこと。[硬化遅延やこれに伴う面荒れを起こす可能性がある]

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・カートリッジは使用後、涼しい場所に保管する。
- ・直射日光の当たらない場所に保管する。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理する。
- ・使用した後は、ミキシングチップⅡがそのままキャップの代わりになるが、キャップに付け替えて保管する場合は、左右のペーストが接触しないように注意する。

[有効期限]

本材は、包装に記載の使用期限*までに使用する。

※ (例 EXP. 2018-02 は
使用期限2018年 2月 を示す。)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 : 株式会社ジーシーデンタルプロダクツ

発売元 : 株式会社ジーシー

住所 : 〒113-0033

東京都文京区本郷3丁目2番14号

電話番号 : (お客様窓口) 0120-416480